

2021年2月2日

報道各社 各位

大塚国際美術館

期間限定 “春待ちいちごパフェ” 登場!

2021年3月2日(火) ~ 3月31日(水)

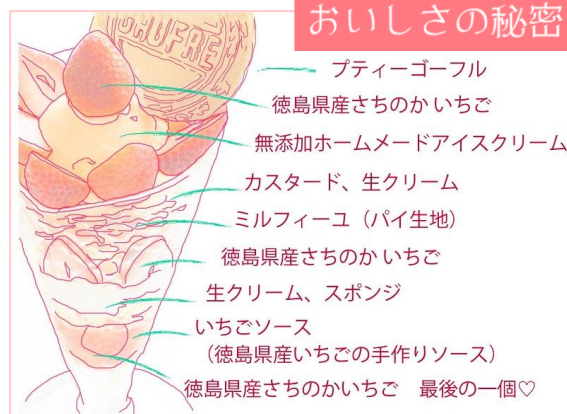
大塚国際美術館(館長:大塚一郎、徳島県鳴門市)は、2021年3月2日から3月31日まで、地下2階カフェ・ド・ジヴェルニーにて“春待ちいちごパフェ”を販売します。パフェのトップを飾るのは、ホームメードの無添加アイスクリームと、徳島県産“さちのかいちご”。甘酸っぱい旬のいちごと何層にも重なったパフェは、陽春の訪れを感じずにはおかない絶品のスイーツです。



- 【品名】 春待ちいちごパフェ
- 【期間】 2021年3月2日(火) ~ 3月31日(水)
- 【価格】 800円(税込み)
- 【販売場所】 地下2階 カフェ・ド・ジヴェルニー
10:30~16:00

＼食べ進めるごとにわくわく／

おいしさの秘密



パフェと一緒に楽しむアート



ウフィツィ美術館所蔵(イタリア、フィレンツェ)

春の訪れを祝う、喜びに満ちあふれた作品 ボッティチェッリ「春(ラ・プリマヴェーラ)」

愛と豊穡の象徴ヴィーナスを中心に、春の森に集う神話の神々を描いたルネサンスを代表する名作。足元には約40種類もの草花が咲き乱れています。

右から3番目の花の女神フローラの頭上には
“いちご”の花飾りが描かれています。



トピックス

フォトスポット

ヴィーナスのシンボル バラの“フラワーアートウォール”

ボッティチェリが描いたもう一つの傑作「ヴィーナスの誕生」。この絵に登場するバラをイメージした記念撮影スポット“フラワーアートウォール”。ピンク色のバラを中心に、約3700本のアートフラワーで彩った温かな空間で、至福のひとつときを一。

【設置期間】2020年12月1日(火)～2021年3月31日(水)

【設置場所】地下2階 ルネサンス入口



ウフィツィ美術館所蔵(イタリア、フィレンツェ)



バラの香りもほのかに漂うフォトスポット

大塚国際美術館とは

大塚グループ創立75周年記念事業として創業の地の徳島県鳴門市に建設した陶板名画美術館。古代壁画から世界26カ国190余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1,000点を超える世界の名画を陶板で原寸大に再現し、展示しています。約4kmの広大な鑑賞ルートには、レオナルド・ダ・ヴィンチ「モナ・リザ」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがある名画が一堂に展示され、日本にしながら世界の美術館を体験できます。

【住所】〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

【TEL】088-687-3737 【FAX】088-687-1117

【URL】<https://www.o-museum.or.jp/>

【開館時間】9時30分から17時(入館券の販売は16時まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日) / 1月は連続休館あり /
その他特別休館あり *8月無休

【入館料】一般 3,300円 / 大学生 2,200円 / 小中高生 550円
*20人以上の団体は10%割引

※各地からのアクセスは大塚国際美術館公式ホームページをご覧ください。



ミケランジェロ作
「システリーナ礼拝堂天井画および壁画」

《お問い合わせ先》大塚国際美術館 学芸部 広報担当 吉本

TEL : 088-687-3737 FAX : 088-687-1117 MAIL : info@o-museum.or.jp

※ご来館に際し、必ずホームページの《安心・安全のための取り組み》をご一読ください。

※状況により、変更・休止する場合がございます。